

統合オフィスソフトを変える！ ISO標準OpenDocument Format(ODF)

2007-05-30

LinuxWorld Expo/Tokyo 2007
オープン・アップ・OSS

可知 豊
株式会社オープンソース総合研究所



自己紹介

- 可知 豊
- (株)オープンソース総合研究所(OSRI) 調査員
- テクニカルライター
- OpenOffice.orgのユーザー支援活動に参加
- OSRI
 - ワイズノットのグループ会社
 - 研究開発・調査・教育部門



ずばり、OpenDocumentとは！

- 統合オフィスソフト用ファイルフォーマット
 - ワードプロ、表計算、プレゼン、ドロー
 - ツール間の文書データ相互運用を可能にする
- XML+ZIP圧縮 >> プログラムから扱いやすい
- OpenOffice.org用にSun Microsystemsが開発
- E-Businessの標準化団体OASISにより標準化
- 2006年5月、ISO26300として承認
- ODF Alliance参加企業・団体は399
 - Sun Microsystems、IBM、Novell、Google、ジャストシステム・・・
- 最新版は、OpenDocument v1.1



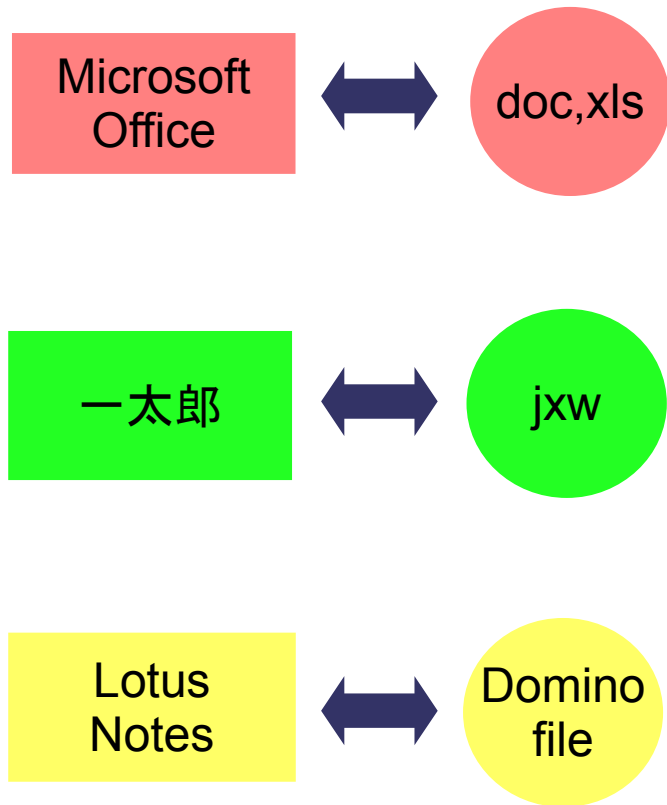
OpenDocument対応ツールは？

- 統合オフィスソフト
 - OpenOffice.org
 - StarSuite/StarOffice
 - IBM Lotus Notes 8
 - ジャストシステムー太郎(プラグイン)
 - Google Docs&Spreadsheets
 - Microsoft Office (アドイン)
- そのほか
 - Plone (CMS)
 - OODoc (Perl用モジュール)
 - Namazu(全文検索)

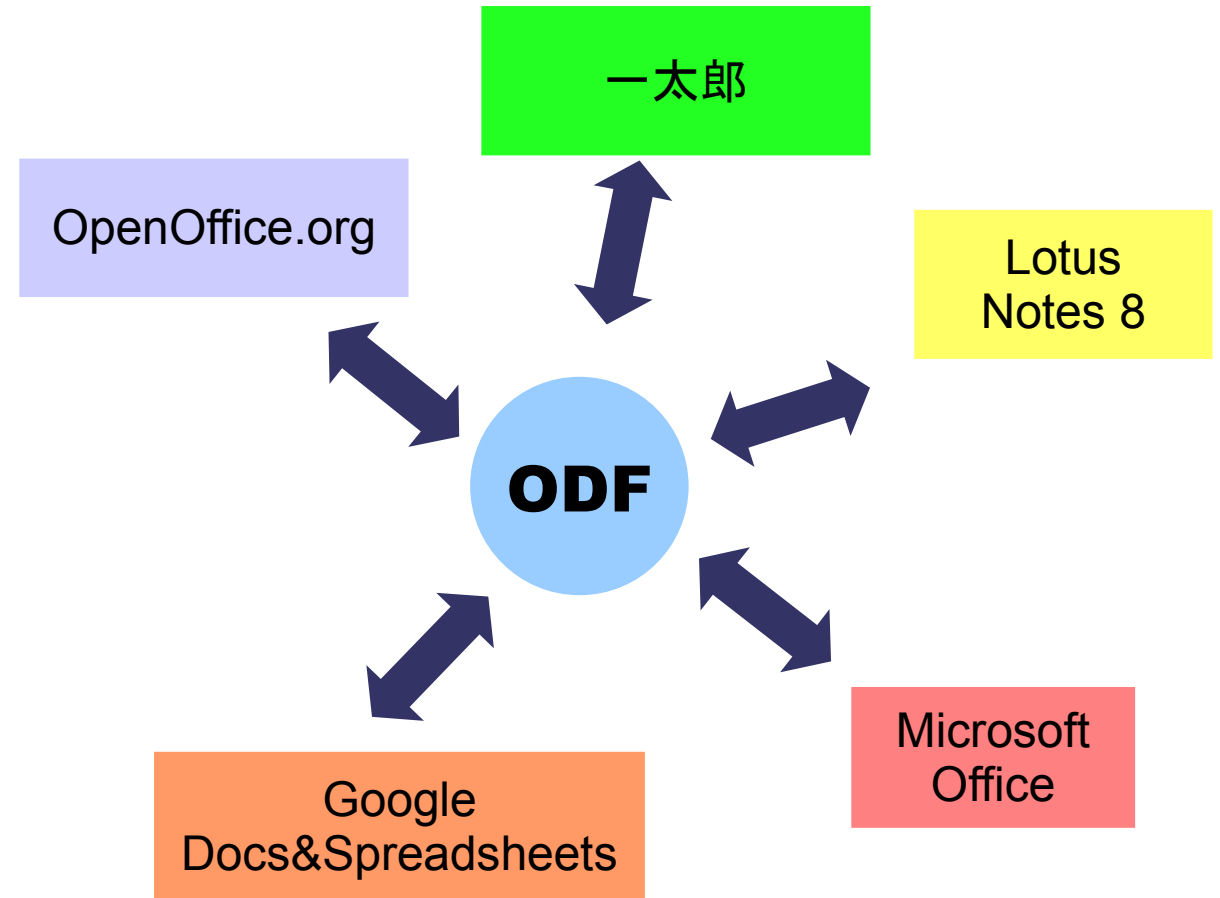
ほか多数

ODFで何が出来るか？

これまで



これから

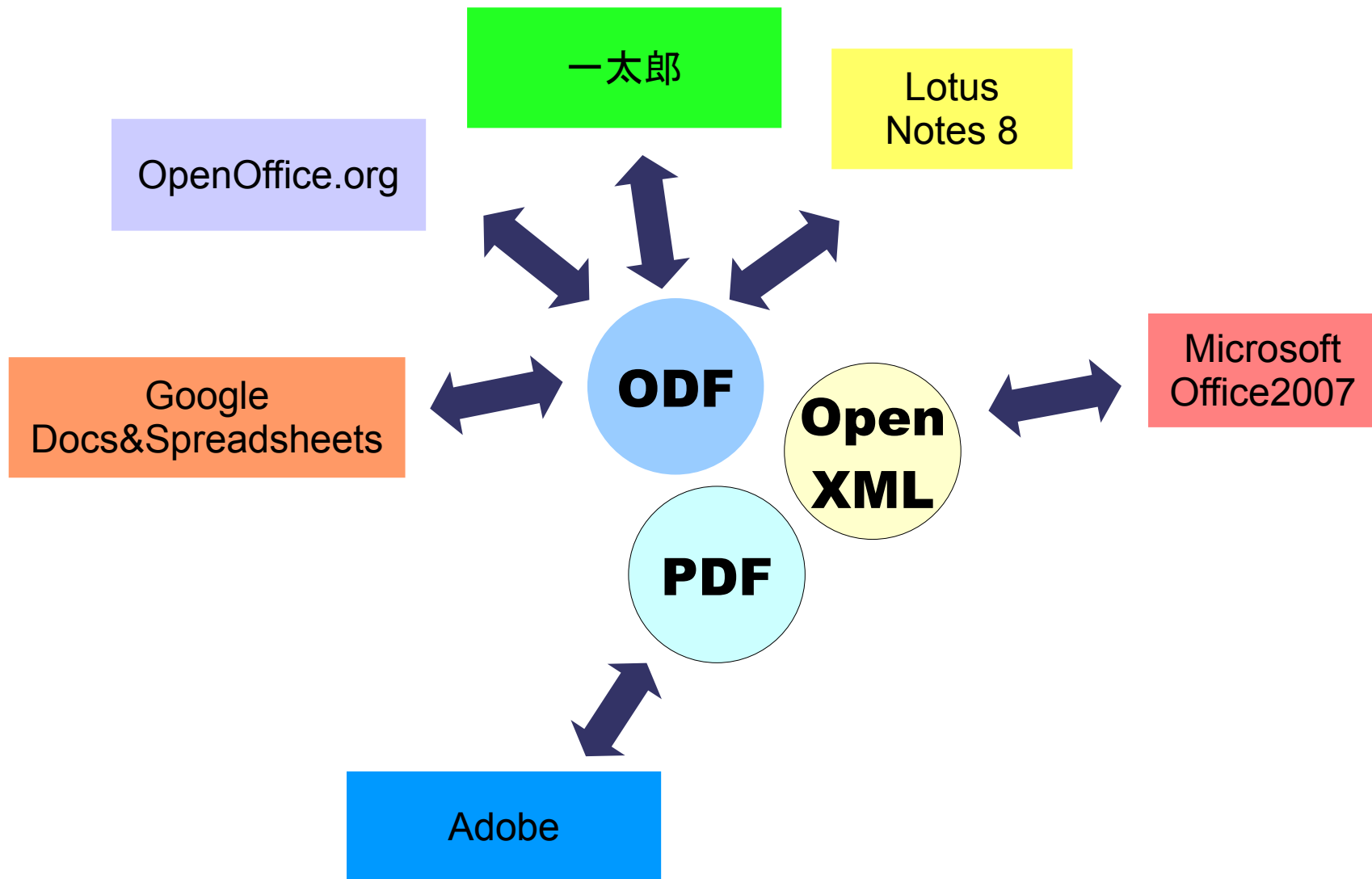


オープン標準文書フォーマットの重要性

- 文書ファイルフォーマットによるベンダーロックインの回避
- 政府調達で、オープンスタンダードを指定の方針
 - 「情報システムに係る政府調達の基本指針」の公表
 - たとえば、「マイクロソフトオフィスと同等以上」という要件禁止
- 経産省、情報システムの「相互運用性フレームワーク案」を公開
意見募集
 - 「部品間(情報システムの一部となるソフト、ハード、サービス)の相互運用性は、多くの事業者が実装及び採用可能なオープンな標準を活用して実現されていることが望ましい」

現実には
単純では
ない。

乱立するオープン標準文書フォーマット



各種オープン標準フォーマットの概要

- Microsoft Office OpenXML

- Office2007用ファイル形式
- XML+ZIP
- ECMA-376として標準化
- ISO標準を狙う
- (紙爆弾による牽制)

- 状況

- インストールベース多数?
- Microsoft OfficeXP/2003用コンパチビリティパックを無償配布
- NovellがOOo用アドインを開発

- Portable Document Format

- Adobeが開発・仕様を公開
- AIIIMにPDF 1.7の全仕様を譲渡ISO標準を狙う
- すでに複数のサブセットがISO標準
- PDF作成可能ツールの増加

- 状況

- インストールベース多数
- レイアウト再現精度が高い
- 文書フォーマットのみ

OpenDocumentの利点

- 新しくゼロから開発されたファイルフォーマット
 - XML 混合内容モデルを採用
 - XHTMLとよく似ている
 - 内容とスタイルの分離
 - ハイパーリンクがメインファイル中に埋め込まれる
 - 可能な限り多くのオープンスタンダードを取り込む(SVG, MathML)

[Wikipedia: Comparison of OpenDocument and Office Open XML formats](#)

- 多くの企業/団体が支持している
- Microsoft Office用ODFプラグインをオープンソースで開発
- オープンソースのOpenOffice.orgがある
 - >> ツールへの投資は最小限。

ODFの欠点

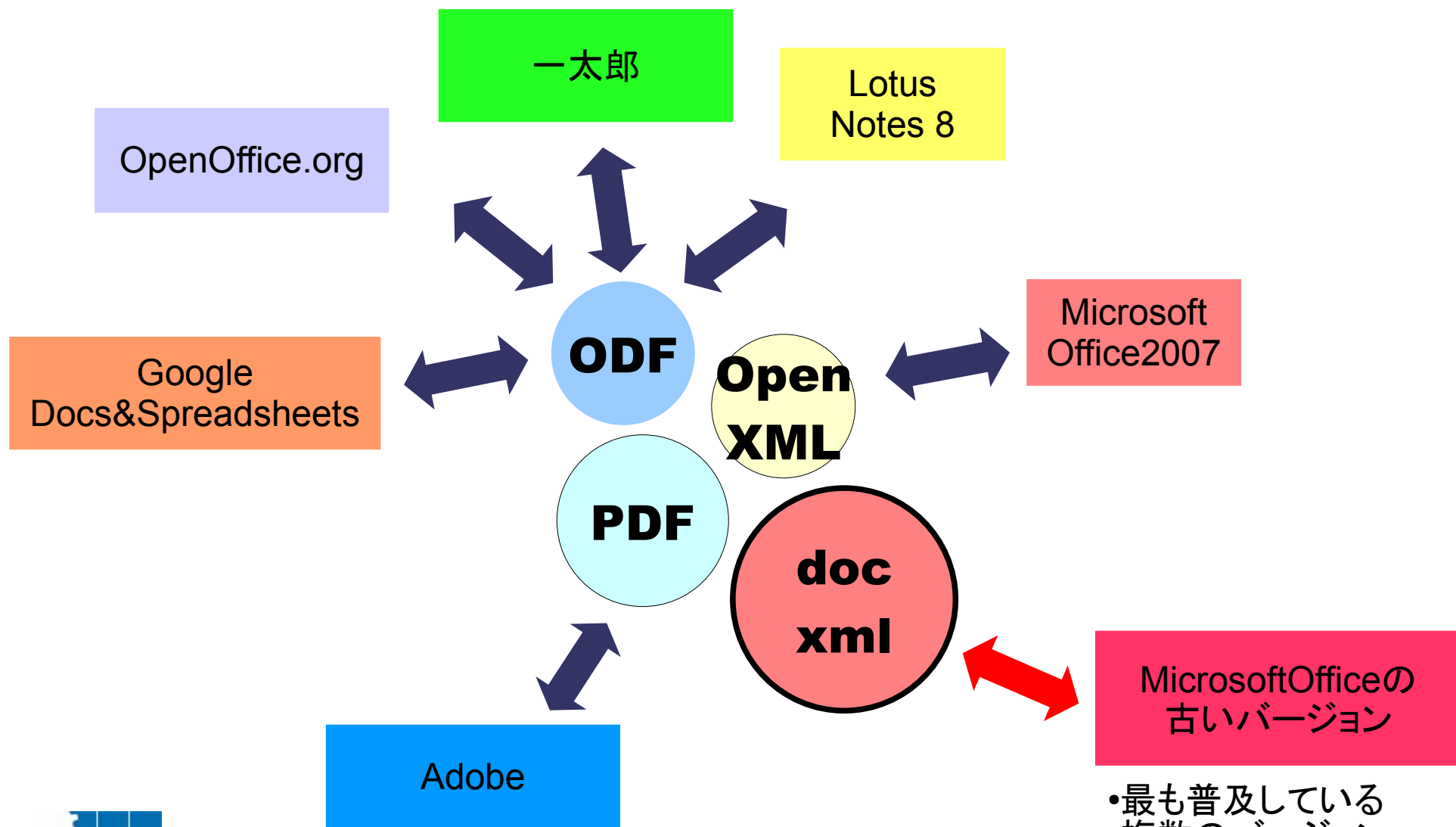
- マクロ言語が含まれない
- 表計算で、数式が仕様に含まれない → v1.2で対応予定
- プレゼンで、表が仕様に含まれない → v1.2で対応予定
- 電子署名が仕様に含まれない → v1.2で対応予定
- OpenOffice.orgには実装済み

[Wikipedia: Comparison of OpenDocument and Office Open XML formats](#)

- 仕様としては完成度がいまいち
 - ODFのときに反対を投じた国はなかったのですか？
 - 村田『1票もなかったですね。あの完成度からいえば、本当なら反対がボンボン飛んでくるはずなんです。』
 - @IT 特別インタビュー: 情報規格調査会の村田真氏に聞く
[ODFとOOXMLが今夏ISOでガチンコ勝負](#)

現実には
単純では
ない。

古いフォーマットも残っている



- 最も普及している
- 複数のバージョン

どのように対応すべきか

- シナリオA: 古いバージョンのMicrosoft Officeを使い続ける
 - 短期的にはコストがかからない・ジャッジなくていい・一種の思考停止。
 - 遠からずサポートが中止される
 - それでも使い続けると、長期的には運用コストアップ
- シナリオB: いずれかの新フォーマットへ移行する
 - 相互運用可能なフォーマットへの移行は必須
 - 特定のツールに依存した表現をやめる
- **重要: 内容とスタイルを分離する**
 - ファイルを相互変換したとき、その影響を最小限にできる
 - 見かけに凝る時間の無駄を削減できる

LinuxWorldExpo2007: ODF的見所

- OpenOffice.org (.orgパビリオン)
 - デモ OpenOffice.org日本ユーザー会
 - セミナー15:00-15:40「本気で導入するOpenOffice.org 3つのポイント」
- ノベル
 - OpenOffice.orgによるMicrosoft Officeマクロ対応
 - OpenOffice.orgによるOpenXML対応
- IBM
 - ロータス ノーツ 8 with ODF Editor
- Microsoft (オープンソースパビリオン)
 - セミナー16:00-16:40「Open XML Formats の概要とファイル形式の移行」

OpenDocument 参考情報

- OpenDocument Directory (日本語)
 - <http://www.catch.jp/openoffice/opendocument/>
- ODF Alliance (英語)
 - <http://www.odfalliance.org/>
- OpenDocument Fellowship (英語)
 - <http://opendocumentfellowship.org/>
- OASIS (英語)
 - <http://www.oasis-open.org/home/index.php>
- Wikipedia